

# BATMOBILE

バットモービル 1966

PACK  
4



DeAgostini  
COLLECTIBLES



FANHOME



Copyright © 2025 DC.  
BATMAN and all related characters and  
elements © & ™ DC. WB SHIELD: © & ™ WB. (\$25)



# BATMOBILE

バットモービル 1966

## CONTENTS

### STAGE 11 ..... 44

1. 左エンジンブロックの組み立て
2. ポンプの取り付け
3. オイルパンの接続
4. 燃料ポンプの組み立て
5. ポンプとフィルタの取り付け

### STAGE 12 ..... 48

1. リンダーヘッドの組み立て
2. スパークプラグの取り付け
3. エンジンの組み立て
- 4&5. イグニッションワイヤーの取り付け

### STAGE 13 ..... 53

1. ディップスティックとオイルフィラーパイプの取り付け
2. クランクケースとウォーターポンプ
3. プーリーの取り付け

### STAGE 14 ..... 57

- 1&2. パワーステアリングポンプの組み立て
3. ファンとコンプレッサープーリーの取り付け
4. ベルトの取り付け

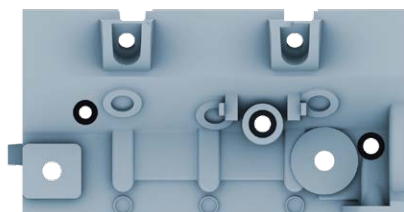
### STAGE 15 ..... 62

1. 燃料パイプの取り付け
2. フロント・シャーシの準備



## PARTS LIST

キャブレターとインテークマニホールドを組み立て、  
エンジンブロックの上部に取り付けていく。



11A



11B



11C



11D



11E



11F



11G



11H



AM



AP

注：「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。  
※イラストのネジには、予備数は含まれておりません。

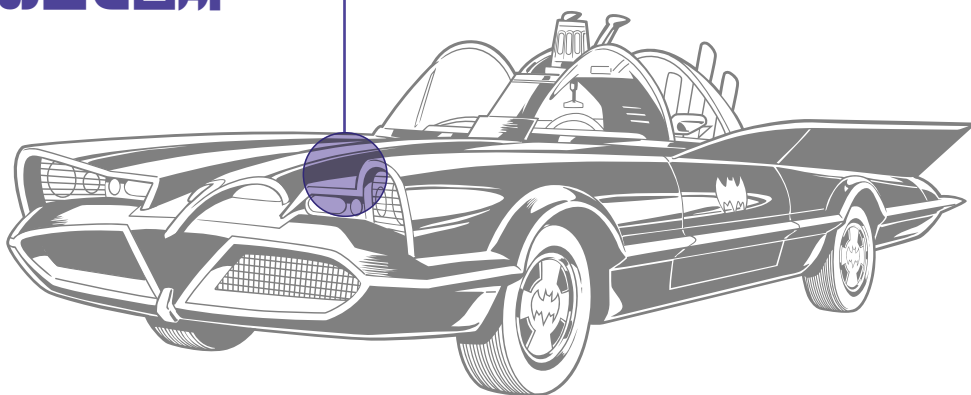
パーツナンバー	内 容	数 量
11A	左エンジンブロック 1	1
11B	左エンジンコネクター 1	1
11C	左エンジンブラケット 1	1
11D	燃料ポンプ 1	1
11E	燃料フィルター 1	1
11F	燃料ポンプホース 1	1
11G	オイルフィルター 1	1
11H	オイルポンプ 1	1
AM	1.7x4mm	2+予備
AP	1.7x4mm 2+予備	2+予備





## 組み立て箇所

左エンジンブロック



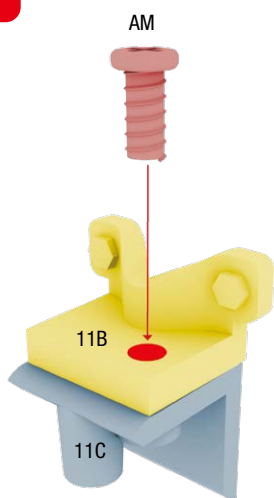
組み立て解説のイラストは、どの部分を組み立てるのかを識別しやすいように、色分けされている。

赤色: 新たなパーツやネジの取り付け位置を示している。

黄色: 新たなパーツ。

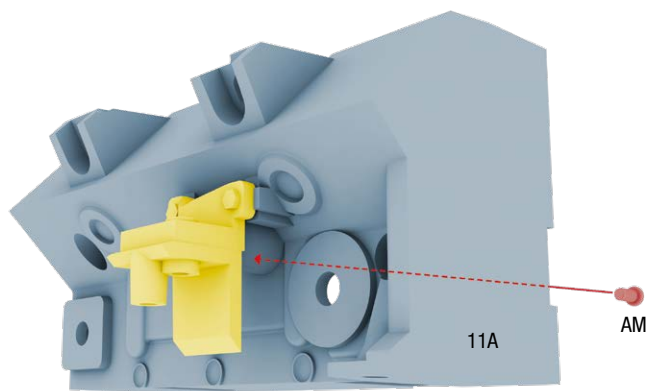
## 1. 左エンジンブロックの組み立て

1



まず、11Bを11CにAMネジ1本で取り付ける。

2

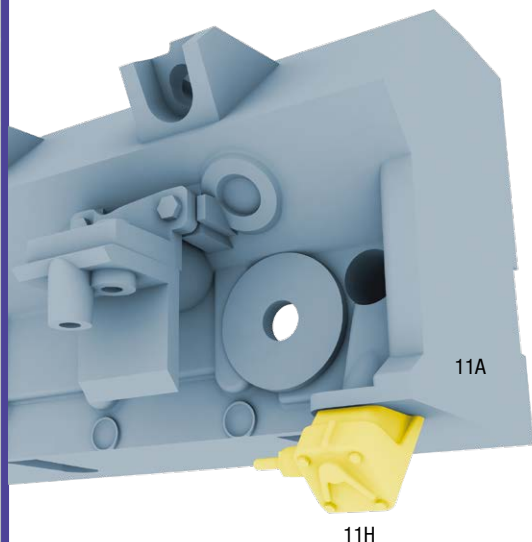


組み立てたパーツを、11Aの内側からAMネジ1本で固定する。





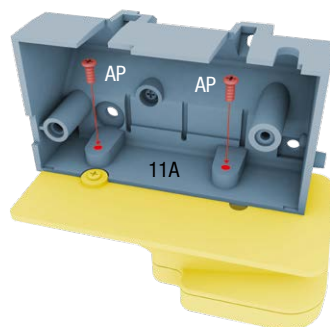
### 2. ポンプの取り付け



次に、11Hをエンジンプロック側面に挿入する。所定の位置に押し込めば収まる。

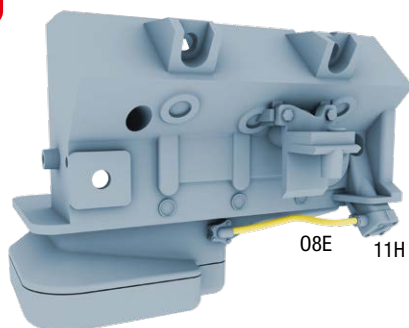
### 3. オイルパンの接続

1



STAGE8で組み立てたオイルパンを用意し、その上に左エンジンプロックを置く。AP ネジ 2 本で固定する。

2

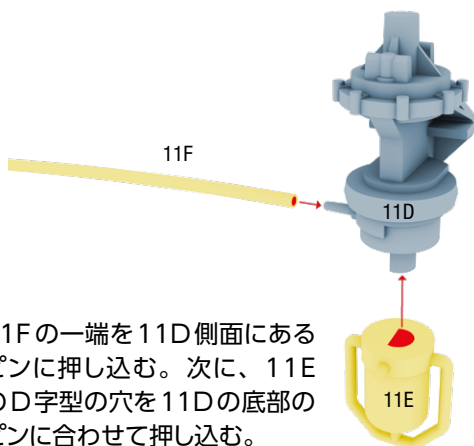


次に、08Eの端を11H側面にあるピンに押し込む。

### 4. 燃料ポンプの組み立て

#### PVC(塩ビ)製のケーブル

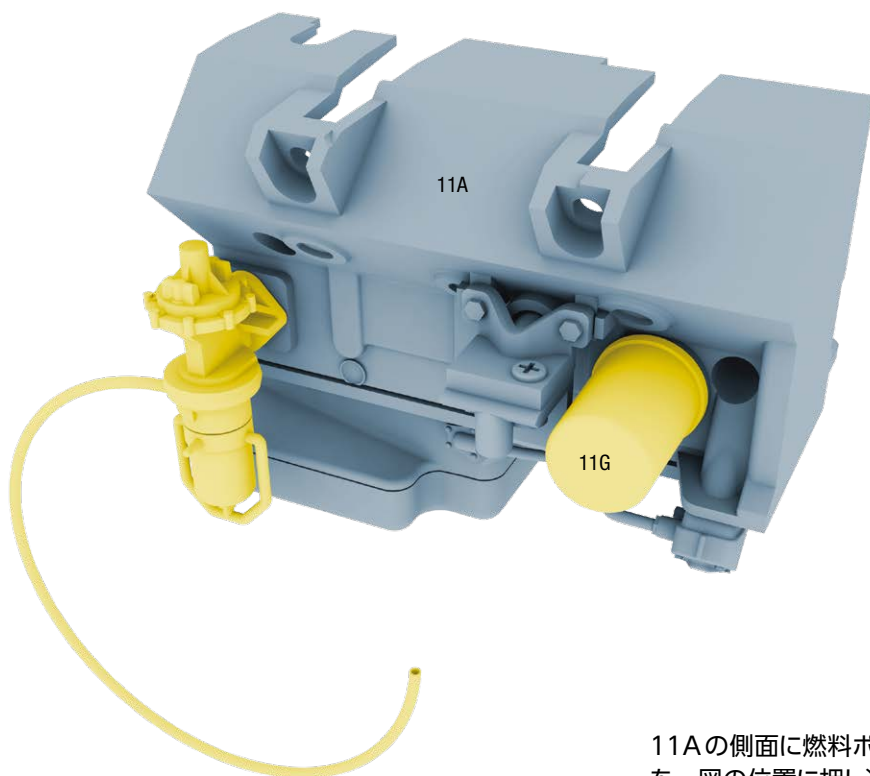
PVC 製ケーブルは柔らかいので、取り付けるときピンセットを使うとよい。ケーブル端から 5mm 付近をつかみ、ケーブル端がコネクターピンにしっかりとハマるように押し込む。ケーブルの端が細すぎてピンにはまらない場合は、ケーブルの端に爪楊枝を慎重に挿入して太くする。ただし、ケーブルの端が裂けないように注意しよう。



11Fの一端を11D側面にあるピンに押し込む。次に、11EのD字型の穴を11Dの底部のピンに合わせて押し込む。

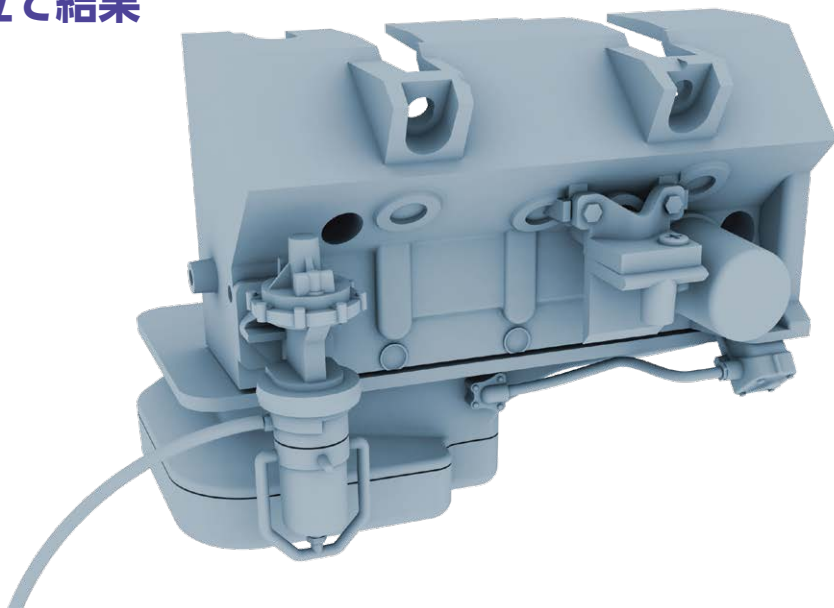


## 5. ポンプとフィルタの取り付け



11Aの側面に燃料ポンプと11Gを、図の位置に押し込む。

## 組み立て結果







## YOUR CAR PARTS

左のシリンダーヘッドを組み立て、ディストリビューターから  
スパークプラグにイグニッションワイヤーを取り付ける。



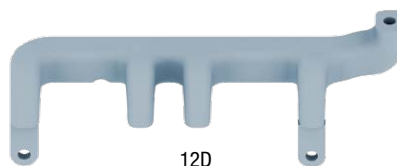
12A



12B



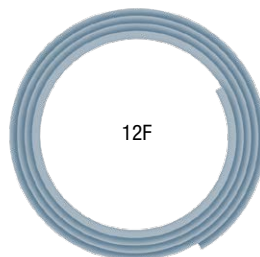
12C



12D



12E



12F



AM



CM



AP

注：「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。  
※イラストのネジには、予備数は含まれておりません。

組み立て解説のイラストは、どの部分を組み立てる  
のかを識別しやすいように、色分けされている。

赤色: 新たなパーツやネジの取り付け位置を示している。

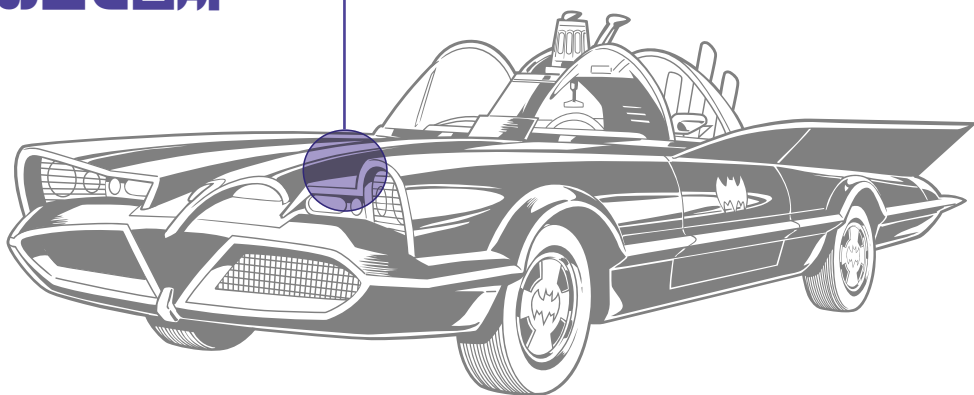
黄色: 新たなパーツ。

パーツナンバー	内 容	数 量
12A	左シリンダーヘッド	1
12B	左シリンダーヘッドカバー	1
12C	左ラジエーター供給パイプ	1
12D	左エキゾーストマニホールド	1
12E	スパークプラグ	4+予備
12F	イグニッションワイヤー	1
AM	1.7×4mm	2+予備
CM	2×4mm	4+予備
AP	1.7×4mm	2+予備

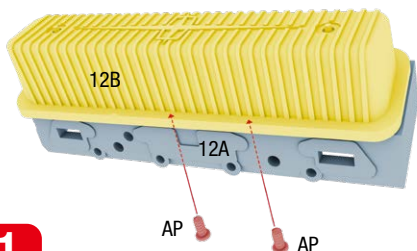


## 組み立て箇所

左シリンダーヘッド



## 1. シリンダーヘッドの組み立て



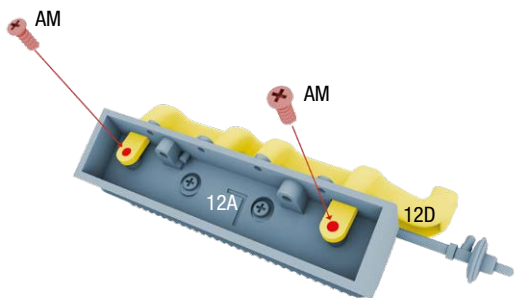
1

12Aの上に12Bを置き、12Aの裏側から2本のAPネジで固定する。



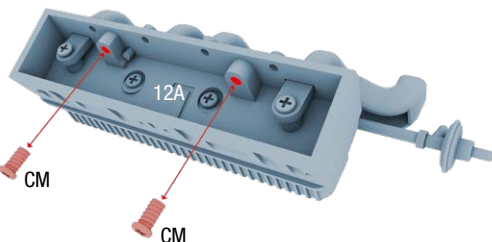
2

次に、12Cをシリンダーヘッド側面のピンホールに挿入する。



3

次に、12Dの2つのタブをシリンダーヘッドのスロットに通し、2本のAMネジで固定する。



4

12Aの内側にCMネジを2本ねじ込んだら取り外す。これは、ステップ3でCMネジを使用するときに備えた、ネジ穴のネジ切りである。

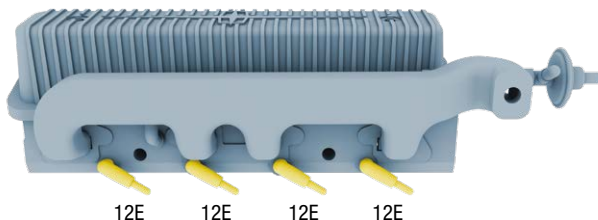




### スパークプラグの 取り付け

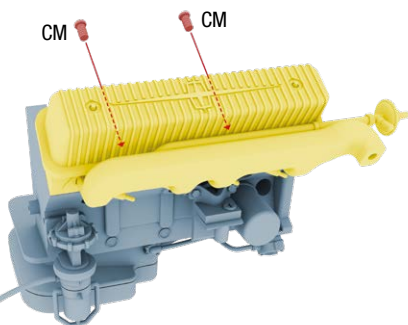
スパークプラグは、  
パーツの位置によっ  
ては、左右に余裕が  
あまりない場所に差  
し込むこともある。  
そんなときには、ピ  
ンセットやペンチなど  
を使ってみよう。

## 2. スパークプラグの取り付け



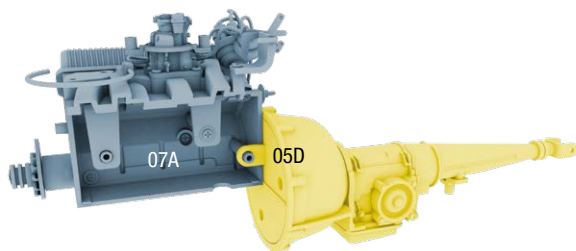
4本の12Eをラン  
ナーから切り離し。  
12Aの側面にある  
4つのピンホール  
に押し込む。

## 3. エンジンの組み立て



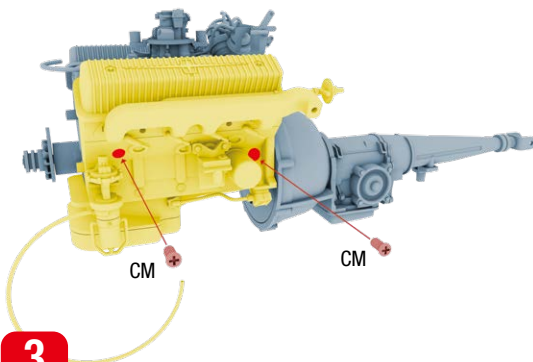
1

ステップ1で組み立てた左シリンダーヘッドアを用意し、STAGE11で組み立てた左エンジンブロックの上に置く。左エンジンブロックの内側から2本のCMネジで固定する。



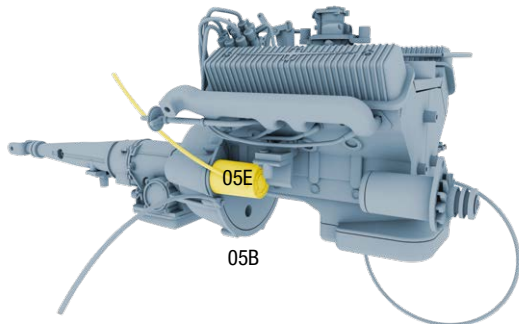
2

次に、05Dを07Aの端にあるネジポストに差し込む。



3

左エンジンブロックをこの上に置き、2本のCMネジで固定する。

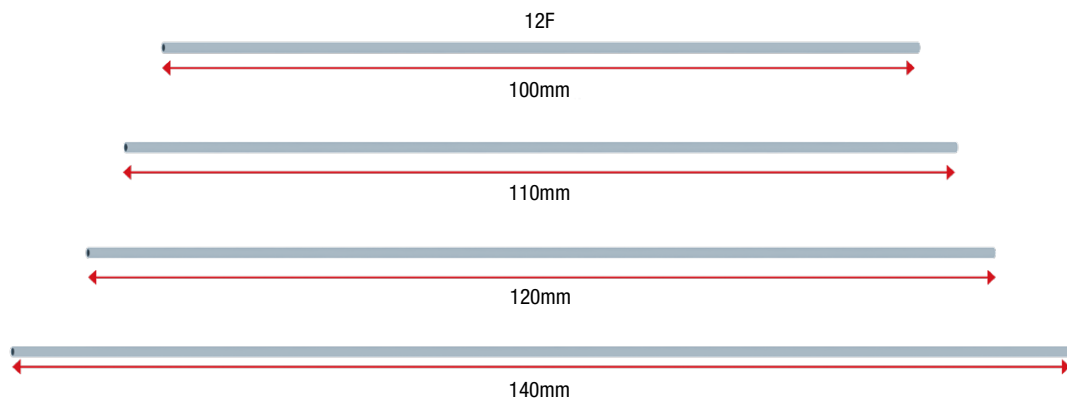


4

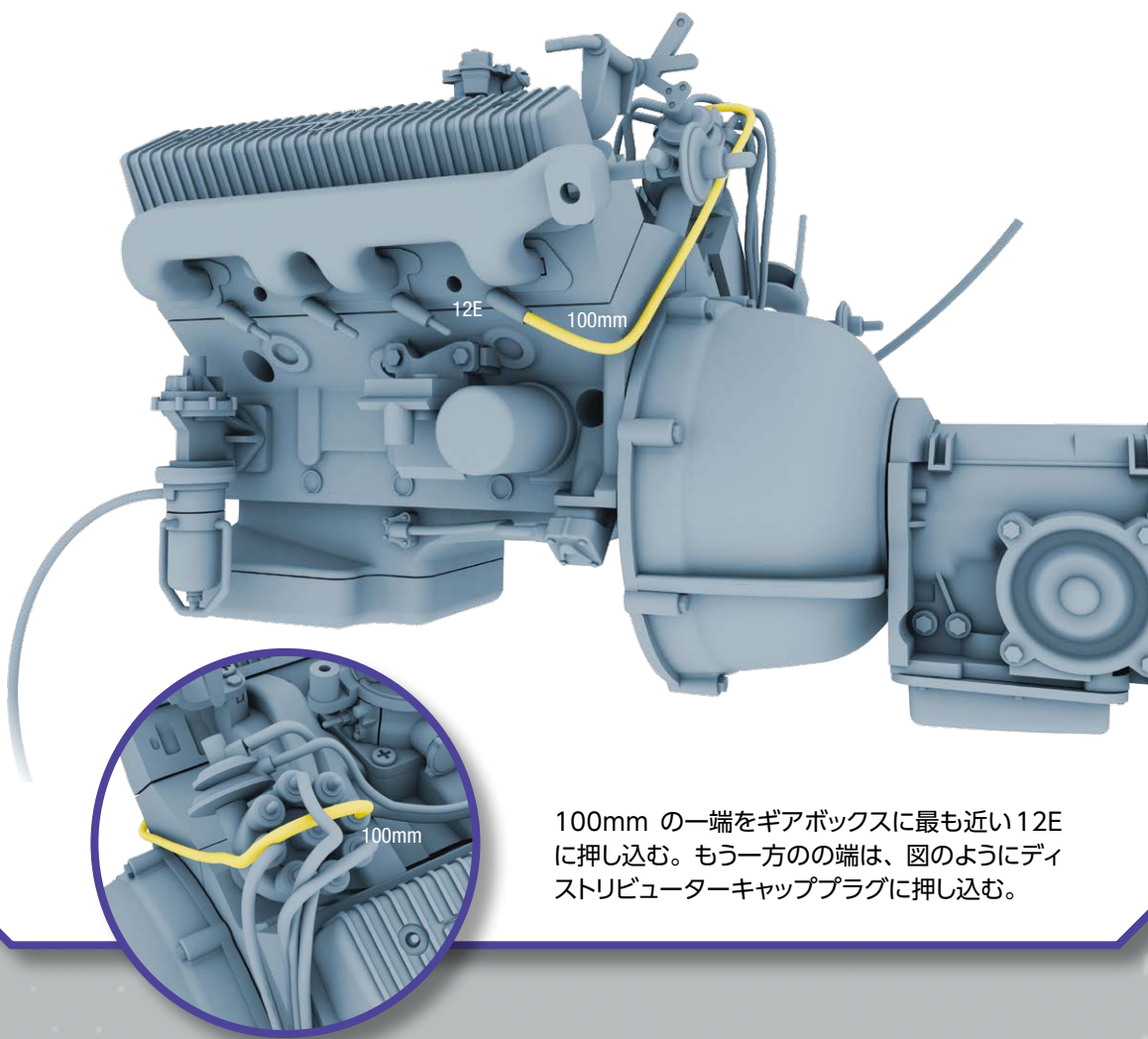
これまでに組み立てたパーツを裏返し、05Eのピンを05Bのピン穴に押し込んで固定する。



#### 4. イグニッションワイヤーの取り付け



12Fを、100mm、110mm、120mm、140mm の 4 つの長さに切る。



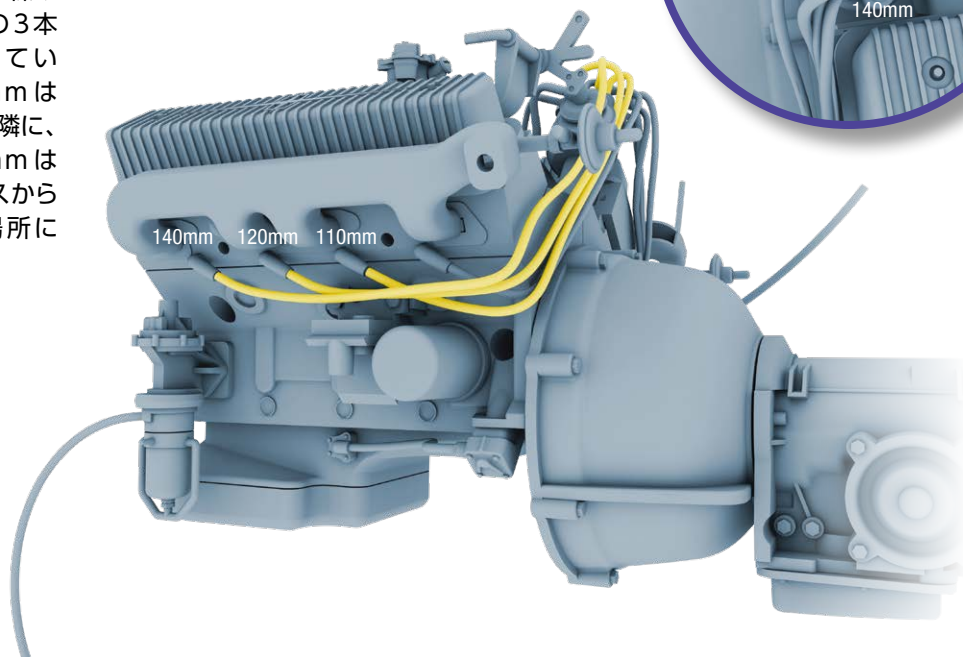
100mm の一端をギアボックスに最も近い12Eに押し込む。もう一方の端は、図のようにディストリビューターキャッププラグに押し込む。



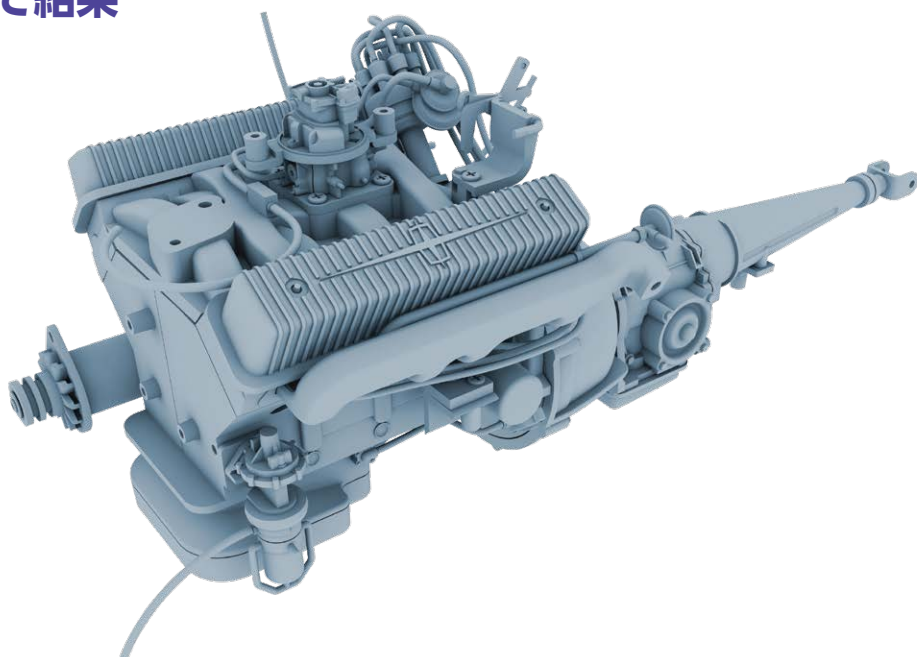


## 5. イグニッションワイヤーの取り付け

この作業を繰り返し、残りの3本も取り付けていく。110mmは100mmの隣に、また140mmはギアボックスから最も遠い場所に取り付ける。



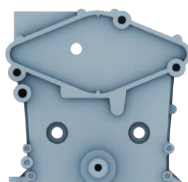
## 組み立て結果





## YOUR CAR PARTS

クランクシャフトプーリーを組み立て、  
ディップスティックとウォーターポンプを取り付ける。



13A



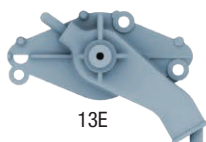
13B



13C



13D



13E



13F



13G



13H

Aの刻印があり、  
13Iより厚みがある



13I

13Hより薄い



13J



AM



RP



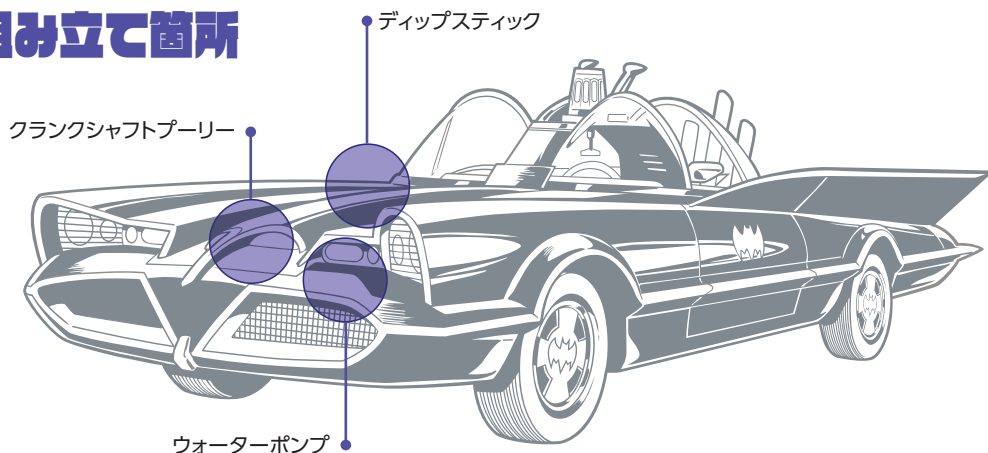
UP

注：「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。  
※イラストのネジには、予備数は含まれておりません。

パーツナンバー	内 容	数 量
13A	シリンダーブロックフロント	1
13B	ディップスティック	1
13C	クランクケースオイルフィルターパイプ	1
13D	クランクケースオイルフィルターキャップ	1
13E	ウォーターポンプ	1
13F	クランクシャフトプーリー1	1
13G	クランクシャフトプーリー2	1
13H	クランクシャフトプーリー3	1
13I	クランクシャフトプーリー4	1
13J	クランクシャフトプーリー5	1
AM	1.7×4mm	4+予備
RP	1.7×3×5mm	1+予備
UP	1.7×6mm	1+予備



## 組み立て箇所

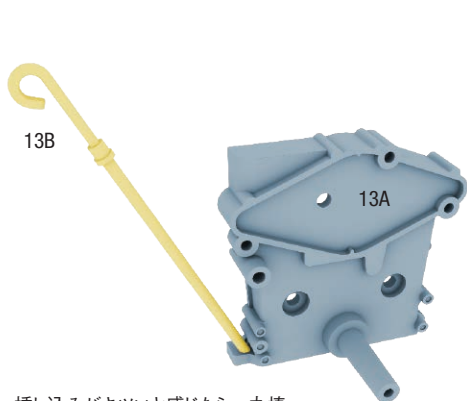


組み立て解説のイラストは、どの部分を組み立てるのかを識別しやすいように、色分けされている。

赤色: 新たなパーツやネジの取り付け位置を示している。

黄色: 新たなパーツ。

## 1. ディップスティックとオイルフィルターパイプの取り付け



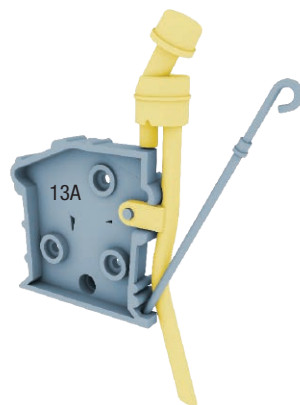
挿し込みがキツいと感じたら、丸棒ヤスリなどで穴の大きさを調整する。削りすぎに注意しよう。

**1**

13Bの先端を13Aの側面にあるD字型の穴に押し込む。

**2**

次に、13Dを13Cの上部に押し込む。

**3**

パイプ側面にある小さなアームの丸い穴を、13Aのポストに押し込む。

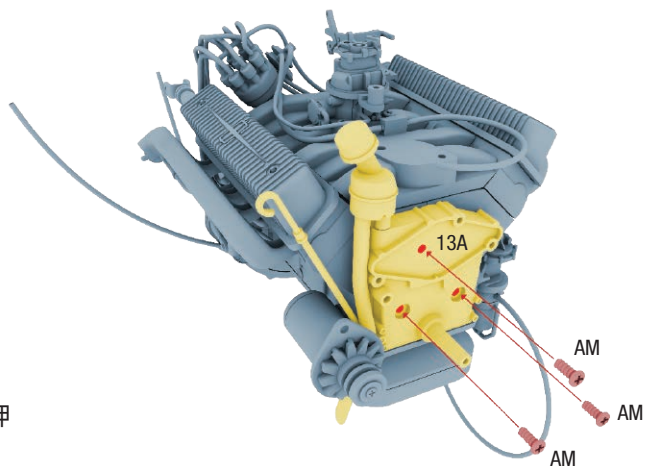




### 2. クランクケースとウォーターポンプ

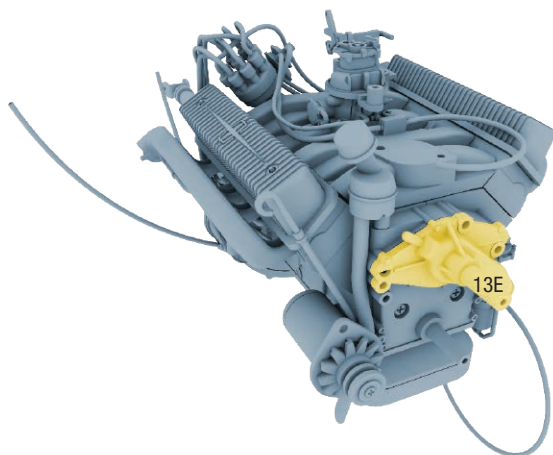
1

13A をエンジンのフロント部分に押し込み、3本のAMネジで固定する。



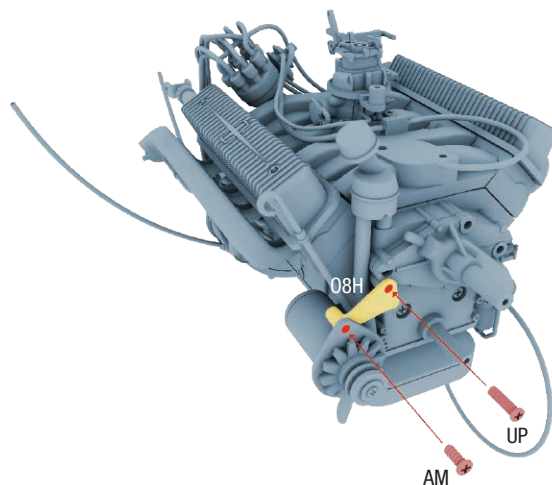
2

次に、13Eを図のように配置する。



3

STAGE8 で提供した 08H とジェネレーターを図の位置に固定する。



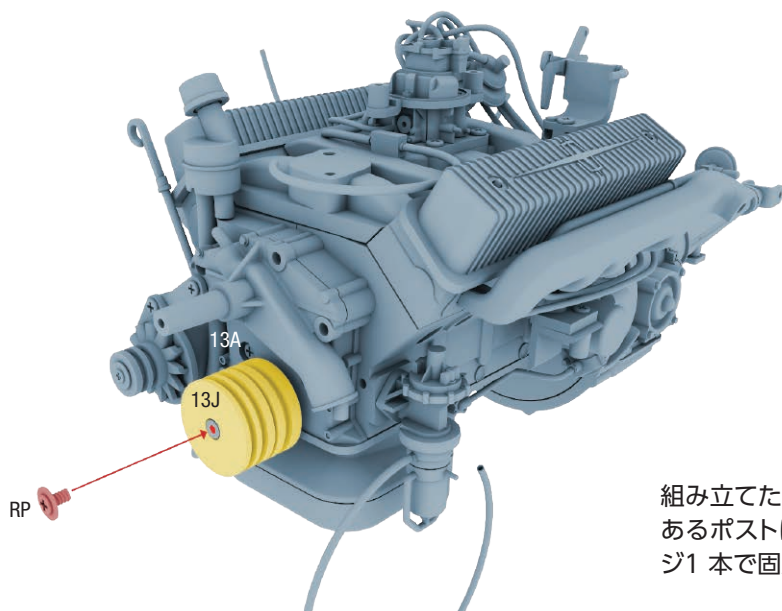
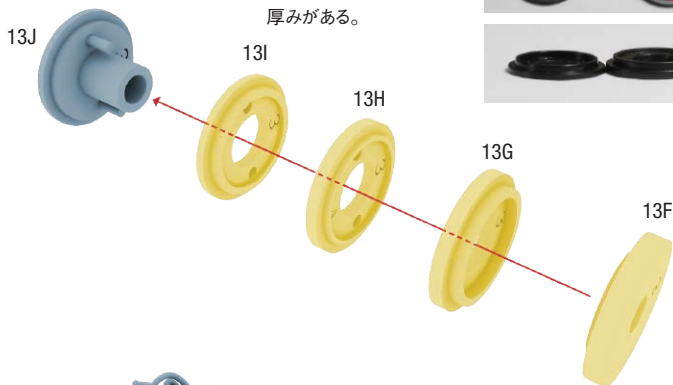


### 3. プーリーの取り付け

**1**

まず、13J を、中央のポールが上を向くように置く。その上に13Iを入れ、順に13H、13G、13Fを取り付ける。

13Iと13Hの見分け方：  
13Hの正面には○にAの刻印があり、13Iよりも厚みがある。

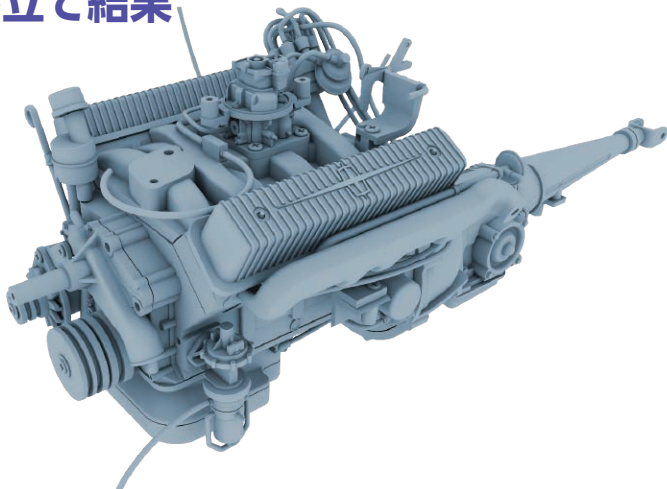
**2**

組み立てた13Jを13Aの端にあるポストに差し込み、RPネジ1本で固定する。

#### クランクシャフト プーリーの組み立て

クランクシャフトプーリーのパーツには、それぞれ1から5までの番号が振られている。これらは、シリンダーブロック前面からパーツ番号の降順(5→1)に取り付けていく。

#### 組み立て結果





## YOUR CAR PARTS

ファンと3本のベルトをエンジンプロックの前面に取り付ける。



14A



14B



14C



14D



14E



14F



14G



14H



14I



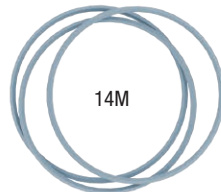
14J



14K



14L



14M



AM



BP



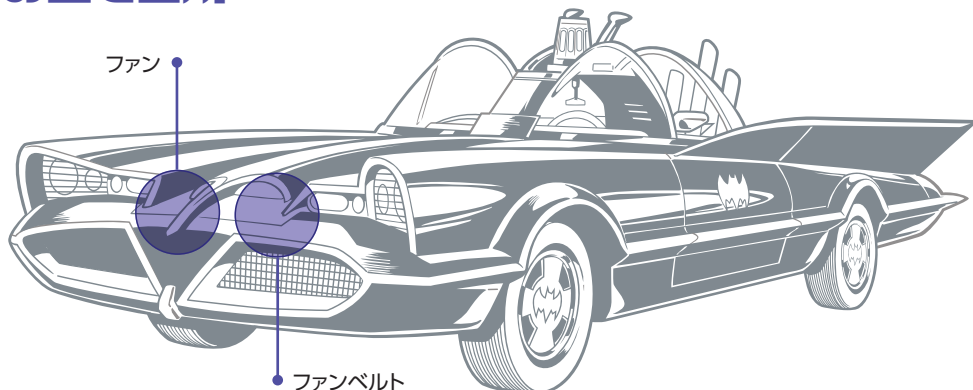
RP



UP

注：「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。  
※イラストのネジには、予備数は含まれておりません。

## 組み立て箇所







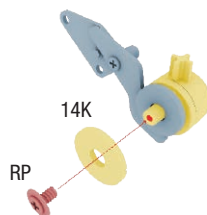
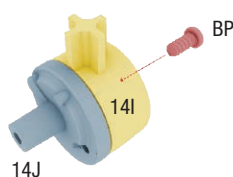
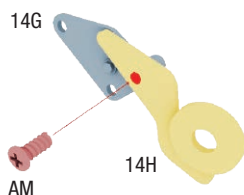
パーツナンバー	内 容	数 量
14A	コンプレッサープーリー フロント	1
14B	コンプレッサープーリー センター	1
14C	コンプレッサープーリー リア	1
14D	ファンブレード A	1
14E	ファンブレード B	1
14F	ファンブレード C	1
14G	パワーステアリングポンプブラケット A	1
14H	パワーステアリングポンプブラケット B	1
14I	パワーステアリングポンプ	1
14J	パワーステアリングポンプカバー	1
14K	パワーステアリングポンププーリー	1
14L	パワーステアリングリザーバー	1
14M	ベルト	3
AM	1.7x4mm	1+予備
BP	1.7x5mm	1+予備
RP	1.7x3x5mm	2+予備
UP	1.7x6mm	2+予備

組み立て解説のイラストは、どの部分を組み立てるのかを識別しやすいように、色分けされている。

**赤色:** 新たなパーツやネジの取り付け位置を示している。

**黄色:** 新たなパーツ。

## 1. パワーステアリングポンプの組み立て



14Lの向きは特に決まりはない。

**1**

14Gに14Hを 合わせてAMネジ1本で固定する。

**2**

次に、14Jと14I をBPネジ1本で固定する。

**3**

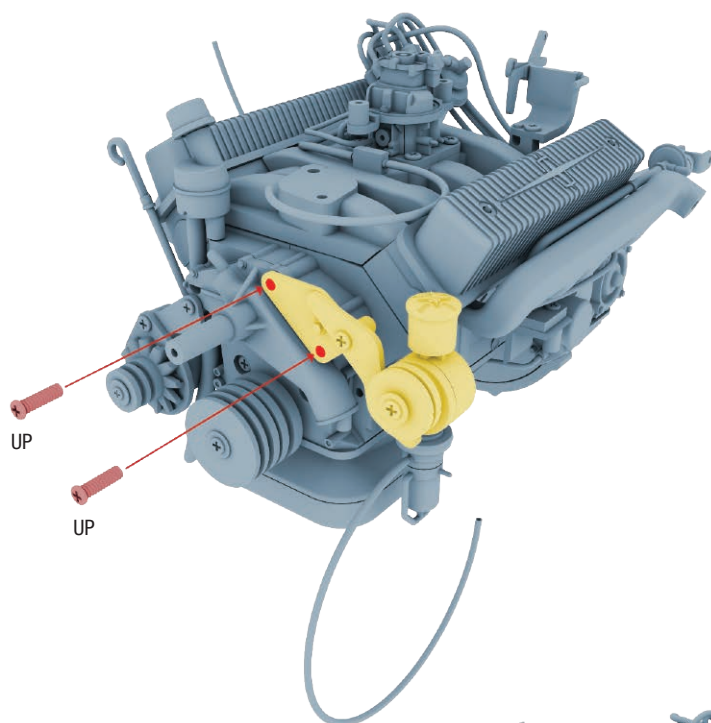
次に、14Jと14IをRPネジ1本で固定する。

**4**

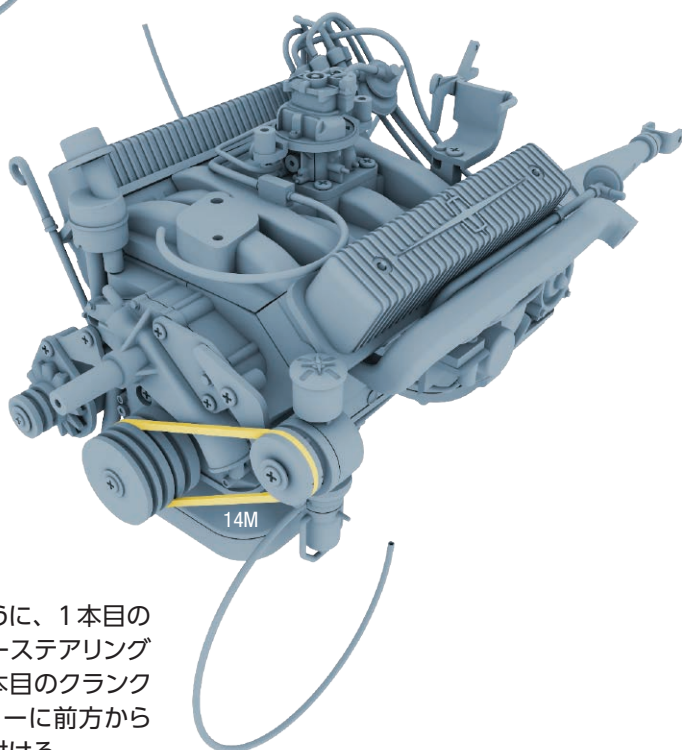
最後に、14Lを14Iの上部に押し込む。



## 2. パワーステアリングポンプの組み立て

**1**

組み立てたパワーステアリングポンプをUPネジ2本で固定する。

**2**

次に、図のように、1本目の14M をパワーステアリングプーリーと3本目のクランクシャフトプーリーに前方から注意深く巻き付ける。

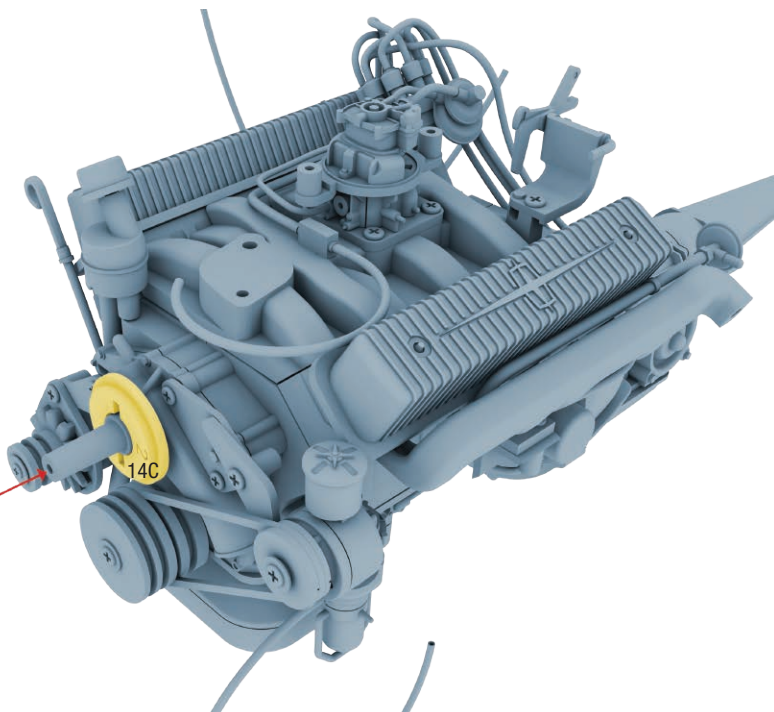
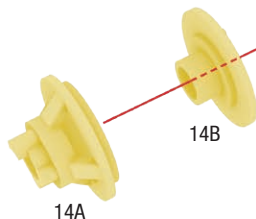


### 3. ファンとコンプレッサープーリーの取り付け

1

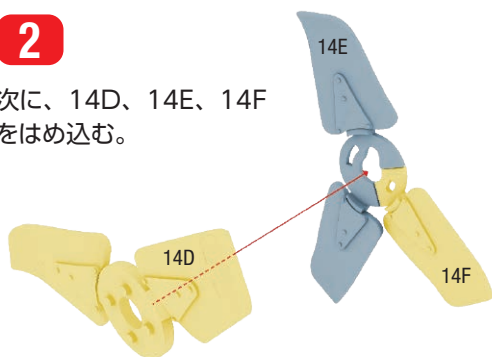


まず、14Cと14Bを13Aの長い支柱に押し込む。その際、14Cの切り欠きに14Bのリブを組み合わせる。続いて14Aを入れる。



2

次に、14D、14E、14Fをはめ込む。

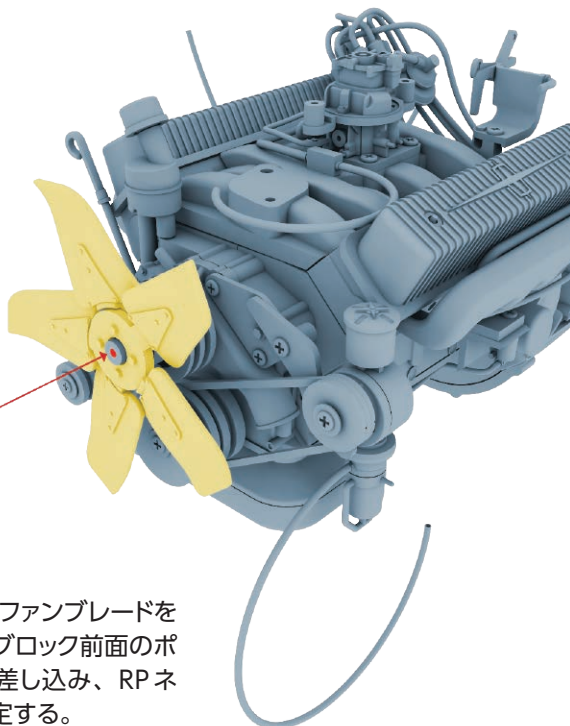


14Aの先端の突起にファンブレードの凹みの形状を合わせてはめ込む。

RP

3

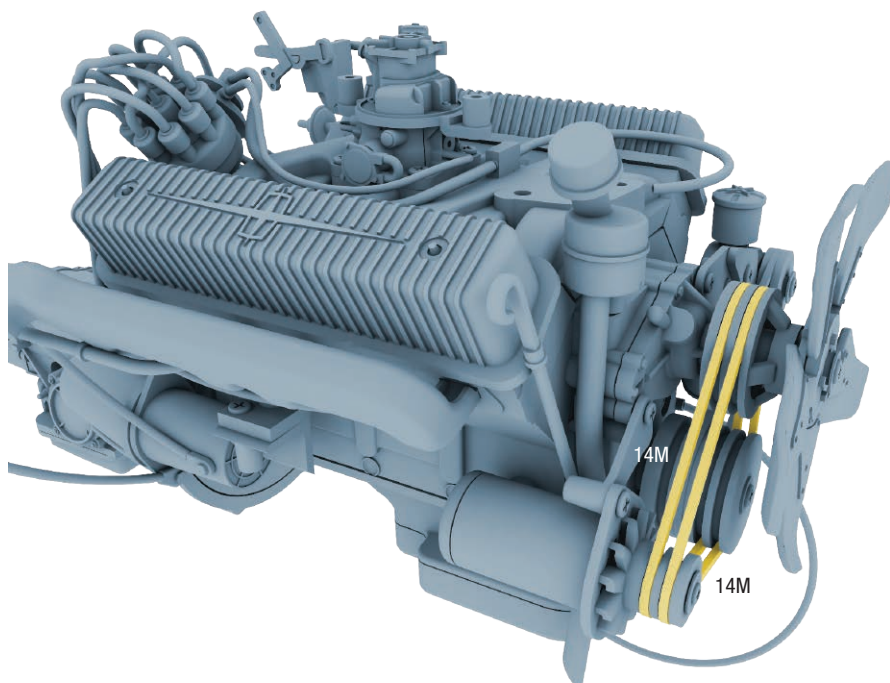
組み立てたファンブレードをシリンダーブロック前面のボスの端に差し込み、RPネジ1本で固定する。





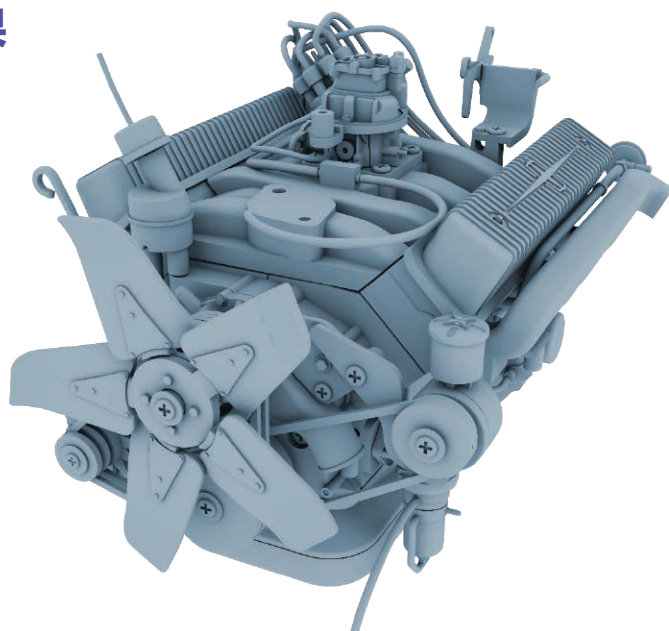


#### 4. ベルトの取り付け



2本目の14Mを取り、注意深くファンの上に伸ばし、クランクシャフトプーリー、コンプレッサープーリー、ジェネレータープーリーの奥の方にはめる。残りの14Mは、手前のクランクシャフト、コンプレッサー、ジェネレーターのプーリーにはめる。

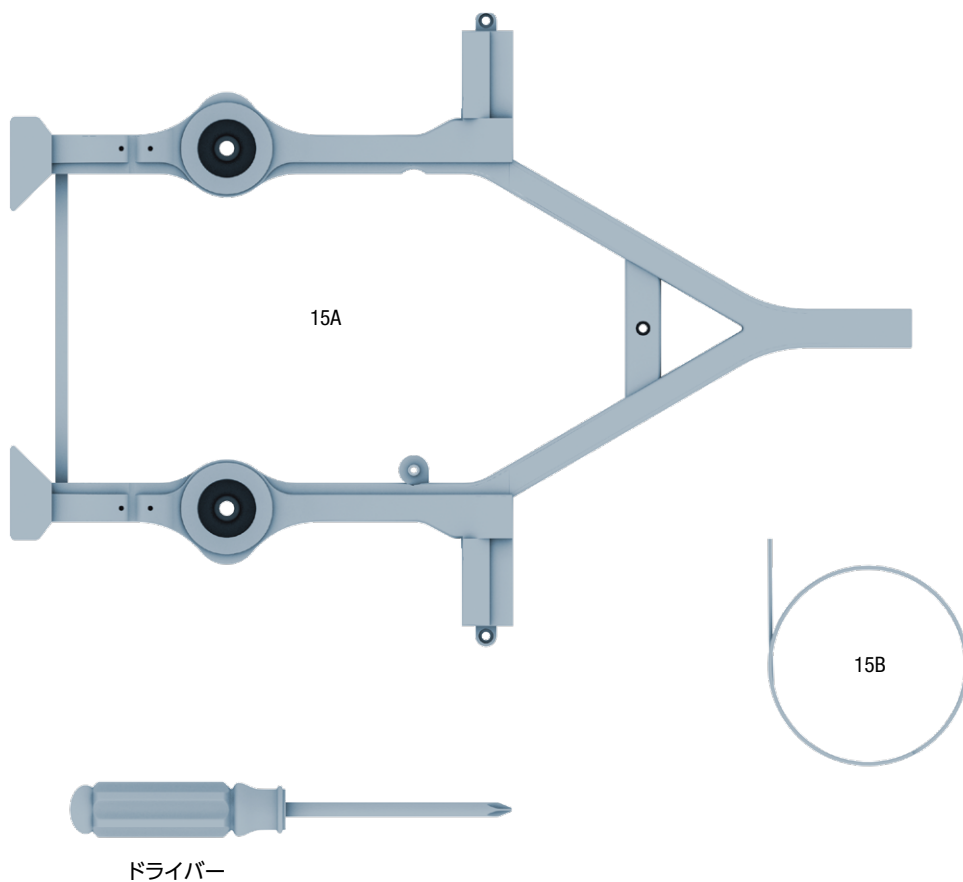
#### 組み立て結果





## YOUR CAR PARTS

燃料フィルターに燃料パイプを取り付け、シャーシに取り掛かる。

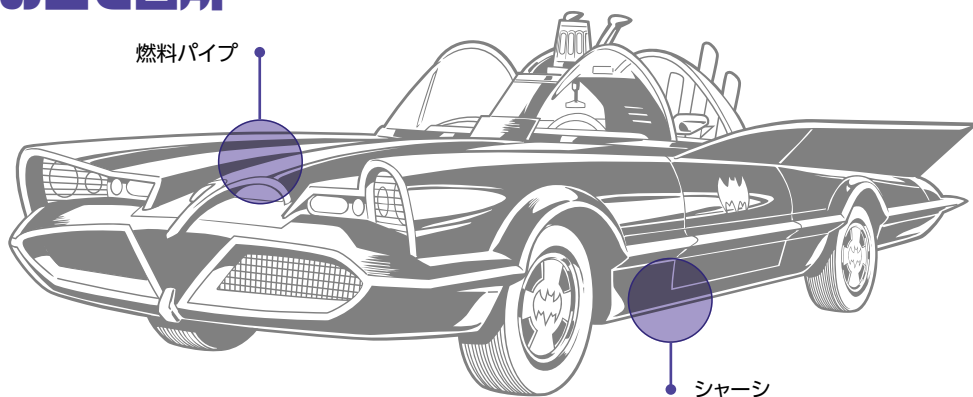


注：「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。  
※イラストのネジには、予備数は含まれておりません。

パーツナンバー	内 容	数 量
15A	フロントシャーシ	1
15B	燃料パイプ	1
	ドライバー	1



## 組み立て箇所

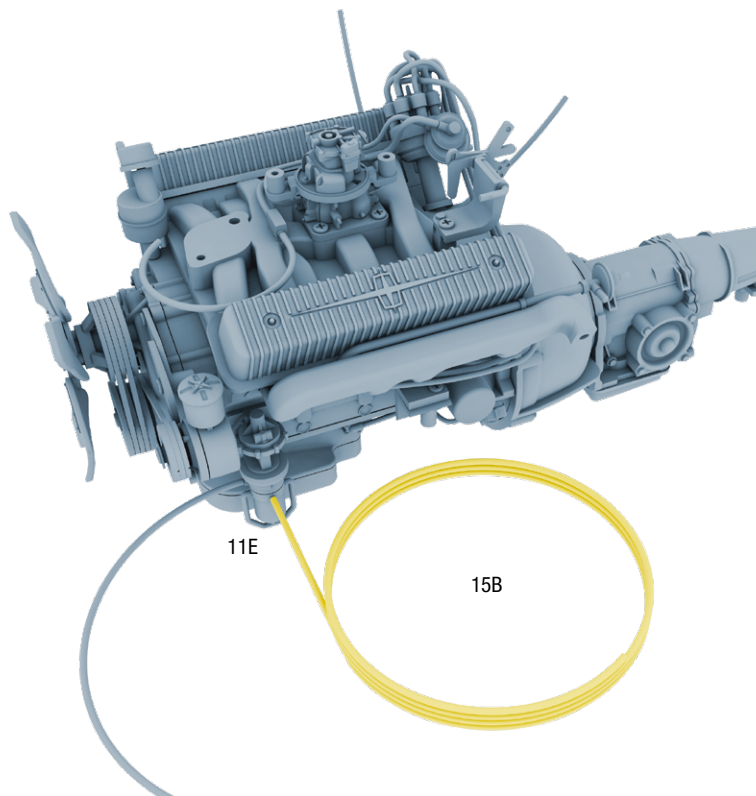


組み立て解説のイラストは、どの部分を組み立てるのかを識別しやすいように、色分けされている。

**赤色:** 新たなパーツやネジの取り付け位置を示している。

**黄色:** 新たなパーツ。

### 1. 燃料パイプの取り付け



#### PVC(塩ビ)製のケーブル

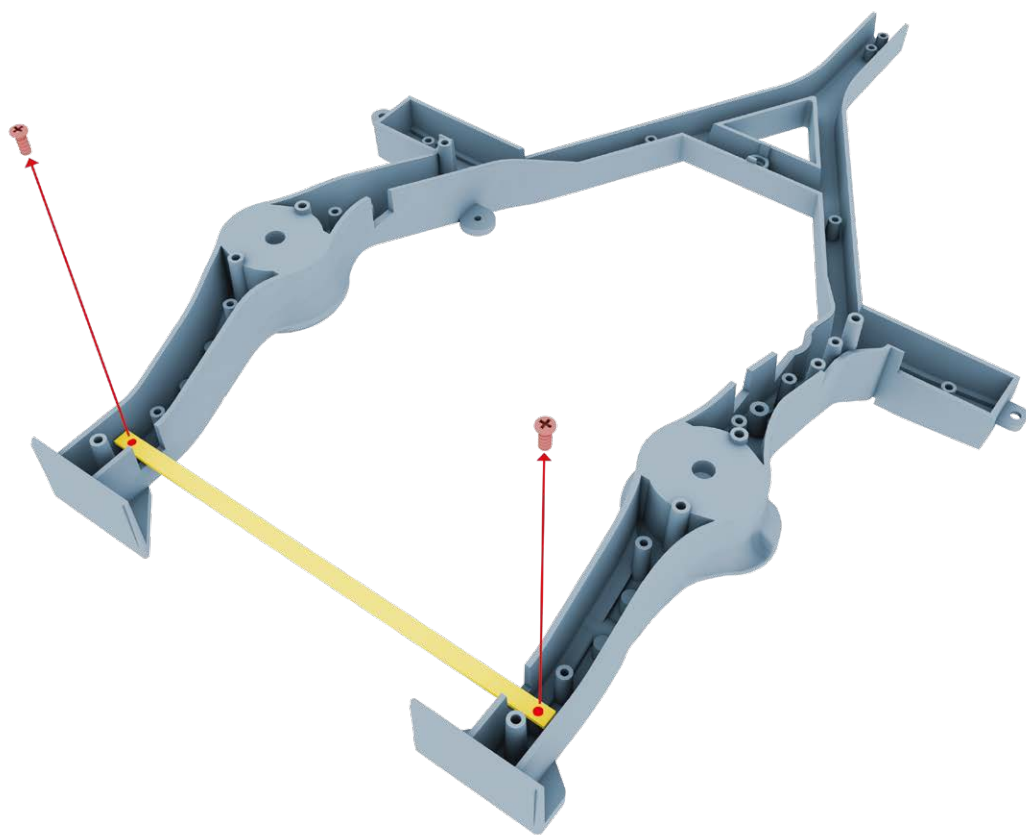
PVC製ケーブルは柔らかいので、取り付けるときピンセットを使うとよい。ケーブル端から5mm付近をつかみ、ケーブル端がコネクターピンにしっかりとハマるように押し込む。ケーブルの端が細すぎてピンにはまらない場合は、ケーブルの端に爪楊枝を慎重に挿入して太くする。ただし、ケーブルの端が裂けないように注意しよう。

15Bの一端を11E側のピンに押し込む。





## 2. フロント・シャーシの準備

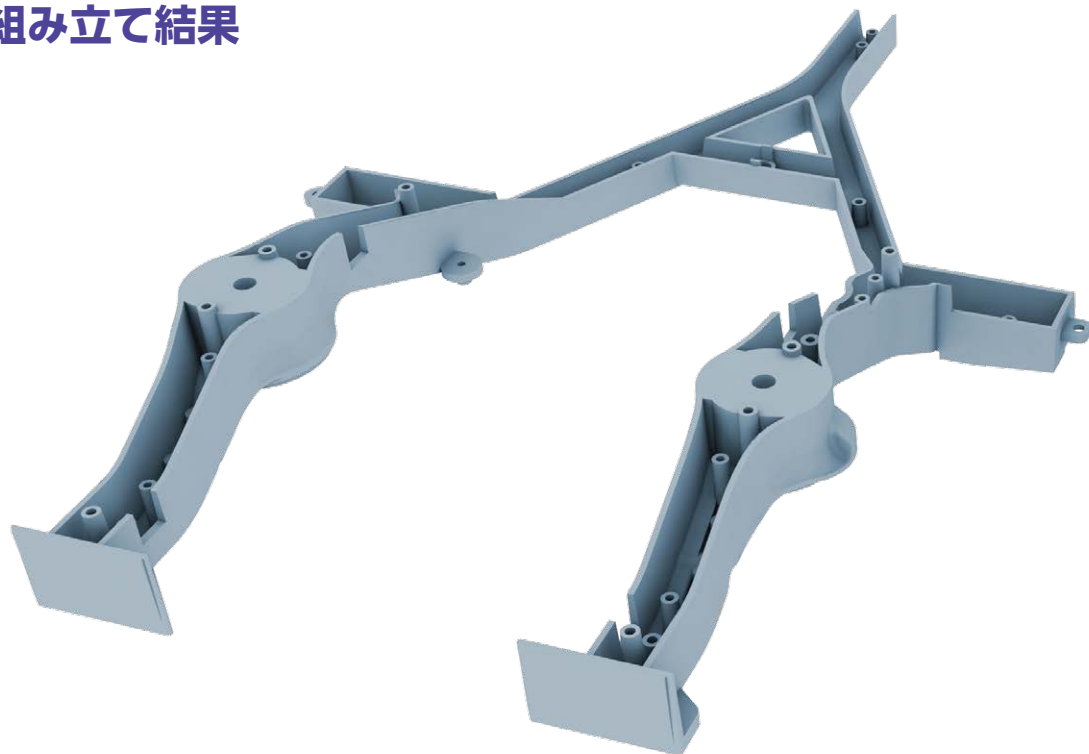


15Aには、パーツ保護のための支持棒が取り付けられている。これを固定している 2 本のネジを取り外し、次の組み立てに備えておこう。

※取り外したパーツとネジは今後の組み立てで使用しない。



組み立て結果



組み立て結果

